

第 26 回日本臨床微生物学会教育セミナー

日程：令和元（2019）年 10 月 19 日（土）8 時 30 分～10 月 20 日（日）12 時 00 分

場所：那覇市立病院 3 階講堂（ゆいレール・市立病院前駅 直結）※公共交通機関をご利用ください

担当：大城 健哉（那覇市立病院 医療技術部検査室）

テーマ：臨床微生物検査室の腕の見せどころ！

－ 感染症診療や Antimicrobial Stewardship (AS) に繋げる Diagnostic Stewardship (DS) －

目的：感染症診療や、薬剤耐性 (AMR) 対策としての抗菌薬適正使用支援 (Antimicrobial Stewardship : AS) の実践にあたり、臨床微生物検査室には適切な検体採取の支援や迅速検査、迅速報告、適時報告など適切な診断支援 (Diagnostic Stewardship : DS) が求められており、われわれ臨床微生物検査室の腕の見せどころである。

そこで今回のセミナーでは、感染症診療および抗菌薬適正使用支援 (AS) に貢献できる臨床微生物検査室であるために、あらためて何が必要かを考え、理解し、行動できることを目的とする。そのために医師・薬剤師・看護師などに臨床微生物検査を適正かつ確実に利用していただくための検査体制や報告方法について学ぶこととしたい。また抗菌薬適正使用支援 (AS) や適切な診断支援 (DS) の取り組みや、検査体制の構築方法、さらには人材育成についても学ぶこととする。

セミナーの内容は、1 日目の午前および 2 日目の午前にそれぞれ抗菌薬適正使用支援 (AS) や適切な診断支援 (DS) に繋がる臨床微生物検査室のあり方や臨床微生物検査室に期待すること、期待に応える臨床微生物検査室の実態などについて各エキスパートの先生方から講義をしていただく。1 日目の午後にはケーススタディ/グループディスカッションを行い、抗菌薬適正使用支援 (AS) に繋げる適切な診断支援 (DS) について意見交換を行う。

記念すべき令和元年に南国沖縄にて、明日から役立つ知識を習得できるセミナーとなれば幸いである。

参加費：5,000 円＋弁当代 1,000 円

交流会費：4,000 円

募集人数：100 名（先着順受付）

参加資格：当会会員であること

申し込み方法：以下のメールアドレスまたは往復はがきに、①第 26 回日本臨床微生物学会教育セミナー参加希望、②弁当の希望、③交流会の参加希望、④所属、⑤氏名（フリガナ）、⑥会員番号、⑦連絡先住所、⑧電話番号、⑨ FAX 番号、⑩メールアドレスを明記のうえ、下記事務局までお申し込みください。なお、往復はがきにて申込の際は返信用はがきへの宛名・宛先を忘れずにご記入ください。

締め切り：令和元年 ~~8 月 30 日(金)必着~~ → 9 月 30 日(月)必着

申込先：〒 141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 1209

日本臨床微生物学会事務局 E-mail : jscm@qk9.so-net.ne.jp

Tel : 03-5437-1480 FAX : 03-5437-1488